

令和5年度 鶴岡市地域課題解決事業

オンライン参加OK
参加料無料

2023年

11月27日(月)
午後6時30分～8時15分

会 場

東北公益文科大学
鶴岡キャンパス 大学院ホール
山形県鶴岡市馬場町14-1

参加方法
定 員

来場30名・オンライン(Zoom)70名
要事前申し込み・定員に達し次第締め切ります



令和5年度 第2回

公益とSDGs

連続講座



2015年の国連サミットで加盟国全会一致で採択された、持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)。
世界各国は「誰一人取り残さない」ことを合言葉に、目標達成のために様々な取り組みがなされるようになりました。
しかし2022年、ロシアのウクライナ侵攻に伴って、世界の情勢は「冷戦2.0」ともいべき新たな状況となりました。

「戦争こそが最大の環境破壊であり、環境問題の解決は平和な世界においてのみ可能である」(1972年 国連人間環境会議／スウェーデン バルメ首相(当時))
今回のウクライナ戦争では、チェルノブイリが危機的状況に置かれております。
SDGsはその全ての項目には「平和」が暗黙の前提となっていますが、
SDGsの先進地域であり、曲がりなりにも「平和」を維持していたヨーロッパでSDGsの前提が崩れることとなり、SDGsも困難な転換点を迎えてます。

令和5年度第2回は、SDGsの項目である「気候変動問題」が戦争によって危機的な状況を迎えてる状況に関して
本学教員の玉井より報告を行った後に、ロシア・ヨーロッパ政治研究の第一人者である吉川元氏にSDGsの前提となる「平和」についてご講演いただきます。

コーディネーター・話題提供 玉井 雅隆 東北公益文科大学 教授



戦争と平和 – SDGs at Crossroad –環境問題の解決は平和な世界のみ可能–

講 演 吉 川 元 広島市立大学 广島平和研究所 特任教授



ロシア・プーチン大統領は なぜウクライナへ侵略したのか –冷戦後のヨーロッパ国際秩序形成の破綻の内幕–

専門は、平和研究、国際関係論、国際安全保障論、予防外交論
広島修道大学、神戸大学、上智大学などで教授として務めるなどの後、2013年より現職

お申し込み・お問い合わせ

メール gs@koeki-u.ac.jp

申し込み用 Webフォーム

東北公益文科大学 大学院事務室

電話 0235-29-0555

<https://forms.gle/fvCexQVb63nEPPcz5>

申込方法

電話・メール・Webフォームのいずれかにて、下記7つの内容をお知らせください
Webフォームからお申し込みいただいた方には、画面上に受付メッセージを表示しますのでご確認ください

申込内容

「公益とSDGs 第2回」 ①氏名 ②氏名よみ ③電話番号 ④メールアドレス
⑤住所(市区町村まで) ⑥所属(業種、企業名、学年等) ⑦参加方法(来場またはオンライン)
公益学部生のうち車を所有していない学生については、移動についての相談を承りますので申し込み時にお申し出ください



申込締切

2023年11月22日(水)